



岡崎市議会議員

鈴木 ひでき

「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき

連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

のびやかな
人生を歩める

部活動の地域移行について (市政レポートNo.39,42からの進捗報告)

【取り巻く環境の変化】日本中学校体育連盟が、2027年以降の全国中学校体育大会の競技規模縮小を発表(2024.6.8)

継続

陸上、バスケットボール、サッカー、バレーボール
軟式野球、ソフトテニス、卓球、バトミントン
柔道、剣道、ソフトボール (女子) **11競技**

除外

水泳、ハンドボール、体操、新体操、相撲
ソフトボール (男子)、スケート、アイスホッケー
スキー (30年度以降) **9競技**

■ 岡崎モデル【3段階プラン】の進捗状況とその取組について

(文教経済委員会(4/26開催) 説明内容より 令和4年度岡崎市総合教育会議会議録)

R5 R6 ▼現時点 R7 R8 R9 R10 R11以降

学校管理下内

学校管理下外

●部活動地域移行推進委員会を立上げる(R5/12/12)

実施計画立案

第3段階

実施計画立案

第2段階

第1段階 子供の地域移行

活動の地域移行

運営の地域移行

<R5第2回議事録より>



移行部活及び評価

指導員

R5年度夏～ **計画通り**

・アーチェリー (東海中学校)
・弓道 (額田中学校)
<意見>
・子どもからは肯定的な声
・通学中学校にない部活動に入れる など

16名
(増員数)
(達成率)

76人
(+60)
(29.8%)

R6年度夏～ **予定**

【4ブロック割】
・ソフトボール
・ハンドボール

【2ブロック割】
・柔道

156人
(+80)
(61.1%)

R7年度夏～ **予定**

【8ブロック割】
陸上、サッカー、野球、剣道
ソフトテニス、バレーボール
卓球、バスケットボール
【文科系】
吹奏楽、合唱、オーケストラ

246人
(+90)
(101%)

<目指すところ>
本市全ての部活動
に設置する
(243部活動)

対象者: 一般の方、大学生、小学校教員等(中学校教員は顧問として従事)、報酬: 1,510円/1時間

次の段階に向け、学校を始め公共施設などの活動場所の確保及び環境整備に注視する

引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思って頂けるように取組みます！！



ゼロカーボンシティの推進に向けて

■ 岡崎市脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例の制定について

【制定の背景と理由・目指す姿】

背景として、本市は平成18年3月に岡崎市生活環境保全条例において、地球温暖化の防止に関する施策を盛り込み、平成23年3月に実行計画を策定し取組む。その後、平成30年12月に気候変動適応法が施行し、令和6年4月から本格施行されたことから、気候変動の緩和策と適応策を一体とした新たな条例の制定が必要と考えた。

目指す姿として、緩和策（温室効果ガスの排出を減らす）や適応策（気候変動の影響による被害を回避・軽減する）について、行政、事業者、市民の責務を示し、各位が連携することで、現在及び将来に向けて、健康で文化的な生活を営むことのできる持続可能な都市の形成や、脱炭素社会の実現を目指す。

< 条例構成の変化とその内容 >

岡崎市生活環境保全条例

第3章 を削除
地球温暖化の防止に関する施策
(第25~29条)

特化

< 条例制定のメリット >

- ① 市として、取組の位置づけの意思表示
- ② 行政、事業者、市民の指針となる
- ③ 行政、事業者、市民の意識の醸成
- ④ 中央官庁や各自治体などへのPR
- ⑤ 施策や予算措置のよりどころとなる

岡崎市脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例

【特徴】

気候変動対策の推進に関し、基本理念、施策の基本を示す**理念重視型条例**

【条項のポイント】

- ・基本理念並びに、市・事業者及び市民の責務を定める（第3~6条）
- ・実施計画の策定、脱炭素まちづくりの推進に関し、市の施策を定める（第7~10条）
- ・気候変動**緩和策**の推進（第11~24条）
- ・気候変動**適応策**の推進（第25~27条）
- ・気候変動対策の普及啓発等に努めることを定める（第28~30条）
- ・地球温暖化対策協議会などの活動支援に努めることを定める（第31条）



条例制定に評価！ 将来に渡り気候変動から市民の生命と財産が守られる取組に注視する

トピックス

幼兒子育て世帯生活支援

【概要】 予算額：52,393千円

国の交付金（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）を活用し、物価高騰等の影響を受ける幼児の保護者等の経済的負担の軽減を図るため。

【支給内容】

幼児一人につき商品券を支給
(バニラVisaギフトカード5千円分)



【対象者】 基準日：R6.6.1時点

岡崎市に住所を有する対象幼児(H30.4.2~R3.4.1生)の保護者等。R5年度に小中学生を対象に金券配布した下の年齢層
※対象幼児数：9,200人、対象世帯数：8,400世帯

Q：商品券にした理由とどこで利用可能か？

A：現金支給は貯蓄などの目的外利用等が懸念される。そこで、物価高騰対策として即効性と一定期間の利用を促すため。対象の商品券は、市内スーパーやドラッグストアなどのVisa加盟店やインターネットショッピングで利用可能。

国の交付金（生活支援）を活用した事業としては評価

徳川家康公像の魅力向上

【概要】 予算額：50,000千円

創業100周年を迎える、岡崎信用金庫からの目的寄付の一部（3千万円）と家康公観光振興基金（2千万円）を活用し付加価値の向上を図るもの。

【四神像に関して】

制作者：神戸峯男氏（現代日本彫刻界の代表作家）
四神は、家康公や三河武士の持つ徳を体現したもの。「忍」は忍耐、「勇」は勇氣、「慈」は人からの信頼、「智」は知恵を象徴するもの。

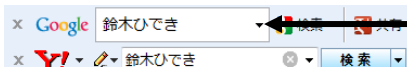


260年もの太平の世を築いた家康公の魅力向上に期待

編集後記

過去の市政レポートについては、下記ドメインまたはQRコードを読みこんでいただき内容のご確認をお願い致します。

< ホームページのドメイン >
http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



「鈴木 ひでき」検索でも見れます！！

< QRコード >



< 過去の報告事項抜粋 >
・カーボンニュートラル
・予算や財政状況 など

市政の話題満載！

